大熊中学校だより

若き力

第24号

教育目標　「大きな夢をもち、互いに高め合い、挑戦し続ける生徒」

平成３０年度重点目標　「自分の目標をもち、最後までやり抜く生徒」

平成31年2月1日
（金曜日）

文責
大熊中学校
早川　良一
〒965-0003 福島県会津若松市一箕町大字八幡字門田９の２
電話　(0242) 23-7214
Fax　(0242) 37-7157

平成31年度教育課程編成に関わるアンケート

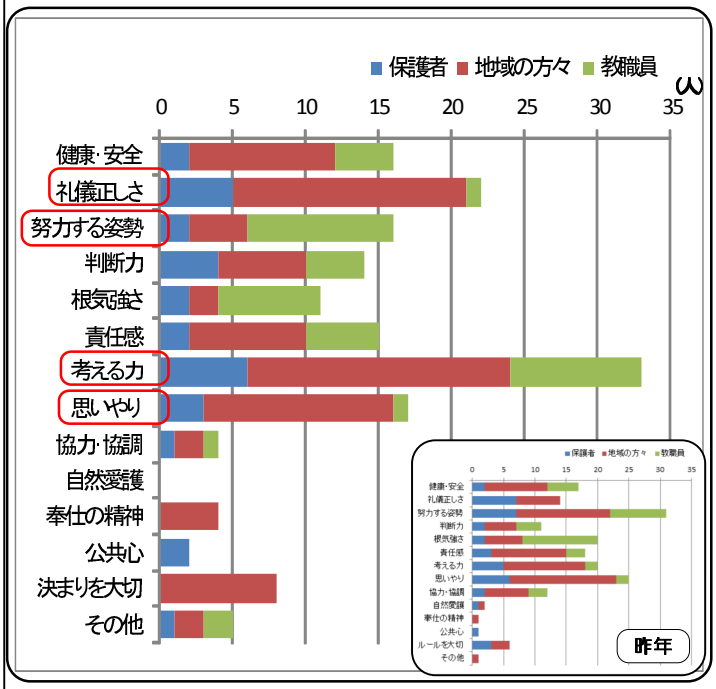
本校生徒に身につけてほしいこと

保護者・地域の皆様のご協力、誠にありがとうございます。

平成三十一年度の教育目標と重点目標を設定するために、生徒・保護者、地域の方々、教職員にアンケートへのご協力をいただきました。お忙しい中ありがとうございました。調査結果の一部をご報告させていただきます。

保護者の皆様からは、12世帯中10世帯と高い回答率とともに、地域の方々からは、町議会議員・各課長様はじめ町教育関係の皆様や学校評議員、学校・生徒を見守っていただいている方々33名から回答をいただきました。

左のグラフは、本校生徒に身につけてほしい力を、保護者、地域の方々、教職員に３つ選んでいただいたものを集計したものです。



「考える力」「礼儀正しさ」「思いやり」を身につけてほしいとの求めが多くなっています。それぞれの立場で共通している点、違っている点はありますが、昨年は「努力する姿勢」「思いやり」「根気強さ」で、新学習指導要領の完全実施など求める内容も変化しております。

【保護者のお考え】

身につけさせたい力は、「考える力」「礼儀正しさ」「判断力」の項目が高くなっています。

【地域の方々のお考え】

「努力する姿勢」「考える力」「根気強さ」の項目が高くなっています。

【教職員の考え】

「考える力」「礼儀正しさ」「思いやり」の項目が高くなっています。

【生徒の振り返り】

※グラフは載せておりません

生徒は学校生活についての質問を４段階（よくあてはまる、ややあてはまる、あまりあてはまらない、全くあてはまらない）で振り返りました。

〈高い項目〉

・学校や交通ルールを守っている。
・先生方からよく理解してもらい、よい点を認めてもらっている。
・学校の施設や設備は安全で使いやすいものになっている。
・進路の学習などを通して、自分の将来生き方について考える機会がある。

〈低い項目〉

・目標をもって最後までやり抜こうとしている。
・「早寝・早起き・朝ごはん」を実践し、良いリズムで生活している。
・家庭学習の習慣が身についている。
・体を動かすことが好きで積極的に運動している。

【その他自由記載（抜粋）】

〈保護者〉

・いじめゼロに。教員不在の場での言動を注意してほしい。
・先生は、生徒を平等に扱ってほしい。
・少人数ならではの教育活動をやってほしい。
・しっかりとした学力をつけてほしい。

〈地域の方々〉

・行事が多い中、生徒、先生方はいつも前向きに全力で取り組んでいる。
・先生と生徒の距離が近い分、生徒自身が受け身にならないよう指導願いたい。
・鶴ヶ城マラソン大会や吹奏楽サヨナラ演奏会の様子から、頑張っている姿を強く感じた。

いただきましたご意見等を参考に、平成31年度の教育目標と重点目標を検討し、教育計画を作成いたします。